

万一事故が起きたときのために、 知っておきたいこと

万一交通事故が起きたとき、負傷者の救助など義務として行わなければならないことがあります。いざというとき何をすればよいのか知っておきましょう。救急用品を備えたり、応急救護の講習に参加して知識を身につけておくことをおすすめします。

【事故が発生したときには】

1 安全な場所にバイクを停止

- ・ハザードランプ装備車はハザードランプを点灯し、後ろのクルマやバイクに事故を知らせましょう。

2 負傷者の保護(2次事故の防止)

- ・周囲の安全が確認できる場所を確保しましょう。

3 119番・110番に通報

4 感染対策

- ・血液にふれることによって、ウイルス等に感染する恐れがあります。感染を防ぐために、使い捨ての手袋などをあらかじめ用意しておきましょう。

5 応急救護処置

- ・運転者は、負傷者の応急救護を行う必要があります。止血法や心肺蘇生法、AEDの使用方法については、あらかじめ知識を身につけておくことをおすすめします。



※万一の事故に備え、バイクを運転するときは、救急用品を備えておきましょう。

【Hondaモーターサイクリスト・スクールのご案内】

バイクの楽しさや魅力をもっと感じていただくため、実技を主体としたスクールを開催しています。

Honda二輪車正規取扱店、各交通教育センターのホームページ、または本田技研工業株式会社安全運転普及本部ホームページにてお申込みいただけます。
<https://www.honda.co.jp/safetyinfo/center/>



HMS Honda Motorcyclist School

バイクのスクール



基本をじっくり学んで自信をつける



コースの特徴!

1. HMSはバイクが好きな仲間が集まる場所。初めての方でも安心してご参加いただけます。
2. 基本の運転姿勢や「走る・曲がる・止まる」の操作をじっくり練習。技術を磨くチャンスです。
3. 経験豊富なインストラクターが皆さんをサポートします。アドバイスを受けながらの実践練習は、上達の近道です。

セーフティスクールのご予約 Hondaのスクールはインターネットから予約ができます



予約開始日を過ぎたら、24時間いつでもOK
予約の空き状況の確認、希望のコースの予約が可能です
トレーニング車両の車種指定や、送迎指定も同時にできます

お問い合わせは、全国5カ所のHonda交通教育センターで承ります。

- ▶ 交通教育センターもてぎ
〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1
TEL 0285-64-0100 FAX 0285-64-0101
<https://www.mr-motegi.jp/tecm/>
- ▶ 交通教育センターレインボー埼玉
〒350-0141 埼玉県比企郡川島町出丸下郷53-1
TEL 049-297-4111 FAX 049-297-6273
<https://www.rms.co.jp/saitama/>
- ▶ 交通教育センターレインボー浜名湖
〒431-1305 静岡県浜松市北区細江町気賀5200-5
TEL 053-527-1131 FAX 053-527-2232
<https://www.rms.co.jp/hamanako/>
- ▶ 鈴鹿サーキット 交通教育センター
〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992
TEL 059-378-0387 FAX 059-378-1471
<https://www.suzukacircuit.jp/stec/>
- ▶ 交通教育センターレインボー熊本
〒869-1231 熊本県菊池郡大津町平川1500
TEL 096-293-1370 FAX 096-293-1371
<https://www.rms.co.jp/kumamoto/>